

町民のみなさんと歩む

木古内町

# 議会だより

<http://www.town.kikonai.hokkaido.jp/kikonaityougikai/kikonaityougikai.htm>

令和2年5月1日発行

- 発行／木古内町議会
- 編集／議会だより編集特別委員会
- 〒049-0422北海道上磯郡木古内町字本町218  
TEL. 01392-2-3131 FAX. 2-3622

木古内町議会

検索 

入学式もコロナウイルスの影響  
～参加者は全員マスク着用～

## contents

定例会

P2

3議員が町政を聞く

P4

常任委員会報告

P8

特集1 ここが知りたい「みんなの予算」

P9

令和2年度予算等審査特別委員会

P12

お知らせ ニュース&インフォメーション

P15

町民インタビュー

P16



# 3月定例会

## 新型コロナの影響 異例の議会 議場で全員マスク着用



令和2年3月定例会の初日（3月5日）は、平成31年度一般会計のほか6会計の補正予算、条例の制定・一部改正等の議案4件を可決しました。一般質問では、竹田議員、新井田議員、廣瀬議員の3名から出され、活発な議論が交わされました。（詳細4ページ）

予算等審査特別委員会は、3月6日から12日（実質4日間）まで開催し活発な審議が行われ、新年度予算では、申告書等データ更新事業、滞納管理システム

整備事業、新生児聴覚検査委託事業、橋梁長寿命化事業（佐々川人道橋評価調査）などの新規事業が盛り込まれています。（詳細は12～14ページ）

最終日（3月12日）には再度本会議を開催し、予算等審査特別委員会に付託された議案13件、決議案1件、発議案1件を原案のとおり可決して閉会しました。

なお、決議案第1号では、「民族共生の未来を切り開く」決議が可決されました。

**質**

**疑**

**相澤議員** 小中学校においては、単位や通知表はどのようになるのか。野村教育長 授業数の確保は、文科省の通知によりますと、家庭で

臨時校長会を何回も催しております。したがいまして、どのくらいの間隔で課題を提供いたしますので、これからも定期的に郵送で、宿題や課題を提供したいと思っています。

**一般質問  
3議員より**

### 行政報告

の学習で保持していた

新型コロナウイルス感染症拡大防止のための対策について報告がありました。

通知表については、3学期の期末テストは実施できませんので、今までの授業の評価を

①小学校及び中学校は、3月24日まで臨時休校。②学童クラブは、3月8日まで休園。

③木古内町国民健康保険病院では、2月27日より発熱外来を開設。3月10日まで入院制限。救急診療は通常どおり実施。

休校に入るということについて、子供たちの学習について、学校側としっかり協議をしていただ

きたいと思うが。野村教育長 今までも臨時校長会を何回も催しております。したがいまして、どのくらいの間隔で課題を提供いたしますので、これからも定期的に郵送で、宿題や課題を提供したらしいのか検討していますので、これ

### 可決された主な議決事項

議案第11号 平成31年度木古内町一般会計補正予算（第11号）

議案第12号 平成31年度木古内町国民健康保険特別会計補正予算（第3号）

議案第13号 平成31年度木古内町国民健康保険病院事業会計補正予算（第2号）

議案第14号 平成31年度木古内町簡易水道事業会計補正予算（第2号）

議案第15号 平成31年度木古内町介護保険事業特別会計補正予算（第3号）

議案第16号 平成31年度木古内町介護サービス事業特別会計補正予算（第1号）

議案第17号 平成31年度木古内町下水道事業特別会計補正予算（第3号）

議案第19号 固定資産評価審査委員会条例の一部を改正する条例について

議案第22号 成年被後見人等の権利の制限に係る措置の適正化に伴う関係条例の整理に関する条例制定について

議案第23号 民法改正に伴う関係条例の整備に関する条例制定について

議案第23号 渡島公平委員会規約の一部を変更する協議について

※令和2年度予算関連議案は、令和2年度予算等審査特別委員会へ付託されました。（詳細ページ以降）

## 補正予算

### 一般会計

主要な補正内容は次のとおりです。

農業競争力強化基盤整備事業分担金1,037万5千円、中小企業・小規模企業経営改善等支援事業補助金300万円などの追加補正です。

また、減額補正の内

容については、事業費確定に伴う減額補正などです。

歳入歳出予算総額は、9千937万7千円を減額し、44億6千228万7千円となりました。

質  
疑

アワビ人工種苗購入  
事業の対応は

新井田議員 アワビの人工種苗購入事業補助金が、実績に伴う減額となっていますが、仕入れ先の状況により数で対応していると聞い

ています。  
その辺の対応についてお聞きします。

【通学に関する補助金  
3分の1以上使用  
していないが

簡易脳ドックの  
不用額の理由は

## 決議案第1号 「民族共生の未来を切り開く」を決議

【決議案第1号全文】

片桐産業経済課長 種苗は栽培漁業公社から購入しており、当初1万5千粒購入予定でした。35%以下の種苗はありましたが、それは死滅する確率が高いということで、3千粒を買わないという決断にいたりました。

木村まちづくり新幹線

町道管理委託の  
稼働日数は何日か

竹田議員 町道の管理委託が減額となつてお

り、差し引いた部分が最低保証額だと思つています。そこで町道の除雪稼働日数は、最低

若山総務課長 高等学

校通学補助金について

若干の余裕があり、少し延長しましたが、結果75名でした。

竹田議員 公営住宅の建設費に係る歳入で、地方債が350万円増えた理由は。

若山総務課長 これは、補助申請等を行い、国からの提示補助額が確定しましたので、歳入

上には、知内・福島に通う生徒がおります。予算計上では、函館に通学する生徒がおりません。

一方で歳出も入札が終了していますので、それ

に見合った財源が不

足することとなり、そ

の分の起債を借り入れる観光客のさらなる増加は、新たな産業の創出・既存産業の活性化

など相乗効果も期待されるところである。

よつて、木古内町議会は、ウポポイ開設を機に、アイヌの人々の誇りが尊重される社会の実現が図られ、北海道が魅力ある大地であり続けるため、木古内

大変人気のある検診だと思います。PRすれば希望者がいるのではないかと思います。幅に人数が違つていたのか。また、対象となつている方が申請書を提出していないのか。

吉田町民課長 当初予算は、100名で計上します。

木村まちづくり新幹線

課長 道南いさりび鉄道通学利用者助成金について、当初予算の計上は33名で、受給している方は27名です。

申請漏れについては、自分たちは無いと認識しています。

竹田議員 公営住宅の建設費に係る歳入で、地方債が350万円増えた理由は。

若山総務課長 これは、

補助申請等を行い、国

からの提示補助額が確

定しましたので、歳入

の減額をしています。

一方で歳出も入札が終

了していますので、そ

れに見合った財源が不

足することとなり、そ

の分の起債を借り入れる観光客のさらなる増加は、新たな産業の創出・既存産業の活性化

など相乗効果も期待されるところである。

よつて、木古内町議会は、ウポポイ開設を機に、アイヌの人々の誇りが尊重される社会の実現が図られ、北海道が魅力ある大地であり続けるため、木古内

主な補正内容は次のとおりです。

農業競争力強化基盤整備事業分担金1,037万5千円、中小企業・小規模企業経営改善等支援事業補助金300万円などの追加補正です。

また、減額補正の内

容については、事業費確定に伴う減額補正などです。

歳入歳出予算総額は、9千937万7千円を減額し、44億6千228万7千円となりました。

質  
疑

アワビ人工種苗購入  
事業の対応は

新井田議員 アワビの人工種苗購入事業補助金が、実績に伴う減額となっていますが、仕入れ先の状況により数で対応していると聞い

ています。  
その辺の対応についてお聞きします。

【通学に関する補助金  
3分の1以上使用  
していないが

簡易脳ドックの  
不用額の理由は

## 決議案第1号 「民族共生の未来を切り開く」を決議

【決議案第1号全文】

竹田議員 簡易脳ドックは、国保の加入者に使用されています。これは試算に対しても大幅に人数が違つていたのか。また、対象となつている方が申請書を提出していないのか。

吉田町民課長 当初予算は、100名で計上します。

木村まちづくり新幹線

課長 道南いさりび鉄道通学利用者助成金について、当初予算の計上は33名で、受給している方は27名です。

申請漏れについては、自分たちは無いと認識しています。

竹田議員 公営住宅の建設費に係る歳入で、地方債が350万円増えた理由は。

若山総務課長 これは、

補助申請等を行い、国

からの提示補助額が確

定しましたので、歳入

の減額をしています。

一方で歳出も入札が終

了していますので、そ

れに見合った財源が不

足することとなり、そ

の分の起債を借り入れる観光客のさらなる増加は、新たな産業の創出・既存産業の活性化

など相乗効果も期待されるところである。

よつて、木古内町議会は、ウポポイ開設を機に、アイヌの人々の誇りが尊重される社会の実現が図られ、北海道が魅力ある大地であり続けるため、木古内

主な補正内容は次のとおりです。

農業競争力強化基盤整備事業分担金1,037万5千円、中小企

業・小規模企業経営改

善等支援事業補助金300万円などの追加補正です。

また、減額補正の内

容については、事業費確定に伴う減額補正などです。

歳入歳出予算総額は、9千937万7千円を減額し、44億6千228万7千円となりました。

質  
疑

アワビ人工種苗購入  
事業の対応は

新井田議員 アワビの人工種苗購入事業補助金が、実績に伴う減額となっていますが、仕入れ先の状況により数で対応していると聞い

ています。  
その辺の対応についてお聞きします。

【通学に関する補助金  
3分の1以上使用  
していないが

簡易脳ドックの  
不用額の理由は

## 決議案第1号 「民族共生の未来を切り開く」を決議

【決議案第1号全文】

竹田議員 簡易脳ドックは、国保の加入者に使用されています。これは試算に対しても大幅に人数が違つていたのか。また、対象となつている方が申請書を提出していないのか。

吉田町民課長 当初予算は、100名で計上します。

木村まちづくり新幹線

課長 道南いさりび鉄道通学利用者助成金について、当初予算の計上は33名で、受給している方は27名です。

申請漏れについては、自分たちは無いと認識しています。

竹田議員 公営住宅の建設費に係る歳入で、地方債が350万円増えた理由は。

若山総務課長 これは、

補助申請等を行い、国

からの提示補助額が確

定しましたので、歳入

の減額をしています。

一方で歳出も入札が終

了していますので、そ

れに見合った財源が不

足することとなり、そ

の分の起債を借り入れる観光客のさらなる増加は、新たな産業の創出・既存産業の活性化

など相乗効果も期待されるところである。

よつて、木古内町議会は、ウポポイ開設を機に、アイヌの人々の誇りが尊重される社会の実現が図られ、北海道が魅力ある大地であり続けるため、木古内

主な補正内容は次のとおりです。

農業競争力強化基盤整備事業分担金1,037万5千円、中小企

業・小規模企業経営改

善等支援事業補助金300万円などの追加補正です。

また、減額補正の内

容については、事業費確定に伴う減額補正などです。

歳入歳出予算総額は、9千937万7千円を減額し、44億6千228万7千円となりました。

質  
疑

アワビ人工種苗購入  
事業の対応は

新井田議員 アワビの人工種苗購入事業補助金が、実績に伴う減額となっていますが、仕入れ先の状況により数で対応していると聞い

ています。  
その辺の対応についてお聞きします。

【通学に関する補助金  
3分の1以上使用  
していないが

簡易脳ドックの  
不用額の理由は

## 決議案第1号 「民族共生の未来を切り開く」を決議

【決議案第1号全文】

竹田議員 簡易脳ドックは、国保の加入者に使用されています。これは試算に対しても大幅に人数が違つていたのか。また、対象となつている方が申請書を提出していないのか。

吉田町民課長 当初予算は、100名で計上します。

木村まちづくり新幹線

課長 道南いさりび鉄道通学利用者助成金について、当初予算の計上は33名で、受給している方は27名です。

申請漏れについては、自分たちは無いと認識しています。

竹田議員 公営住宅の建設費に係る歳入で、地方債が350万円増えた理由は。

若山総務課長 これは、

補助申請等を行い、国

からの提示補助額が確

定しましたので、歳入

の減額をしています。

一方で歳出も入札が終

了していますので、そ

れに見合った財源が不

足することとなり、そ

の分の起債を借り入れる観光客のさらなる増加は、新たな産業の創出・既存産業の活性化

など相乗効果も期待されるところである。

よつて、木古内町議会は、ウポポイ開設を機に、アイヌの人々の誇りが尊重される社会の実現が図られ、北海道が魅力ある大地であり続けるため、木古内

主な補正内容は次のとおりです。

農業競争力強化基盤整備事業分担金1,037万5千円、中小企

業・小規模企業経営改

善等支援事業補助金300万円などの追加補正です。

また、減額補正の内

容については、事業費確定に伴う減額補正などです。

歳入歳出予算総額は、9千937万7千円を減額し、44億6千228万7千円となりました。

質  
疑

アワビ人工種苗購入  
事業の対応は

新井田議員 アワビの人工種苗購入事業補助金が、実績に伴う減額となっていますが、仕入れ先の状況により数で対応していると聞い

ています。  
その辺の対応についてお聞きします。

【通学に関する補助金  
3分の1以上使用  
していないが

簡易脳ドックの  
不用額の理由は

## 決議案第1号 「民族共生の未来を切り開く」を決議

【決議案第1号全文】

竹田議員 簡易脳ドックは、国保の加入者に使用されています。これは試算に対しても大幅に人数が違つていたのか。また、対象となつている方が申請書を提出していないのか。

吉田町民課長 当初予算は、100名で計上します。

木村まちづくり新幹線

課長 道南いさりび鉄道通学利用者助成金について、当初予算の計上は33名で、受給している方は27名です。

申請漏れについては、自分たちは無いと認識しています。

竹田議員 公営住宅の建設費に係る歳入で、地方債が350万円増えた理由は。

若山総務課長 これは、

補助申請等を行い、国

からの提示補助額が確

定しましたので、歳入

の減額をしています。

一方で歳出も入札が終

了していますので、そ

れに見合った財源が不

足することとなり、そ

の分の起債を借り入れる観光客のさらなる増加は、新たな産業の創出・既存産業の活性化

など相乗効果も期待されるところである。

よつて、木古内町議会は、ウポポイ開設を機に、アイヌの人々の誇りが尊重される社会の実現が図られ、北海道が魅力ある大地であり続けるため、木古内

主な補正内容は次のとおりです。

農業競争力強化基盤整備事業分担金1,037万5千円、中小企

業・小規模企業経営改

善等支援事業補助金300万円などの追加補正です。

また、減額補正の内

容については、事業費確定に伴う減額補正などです。

歳入歳出予算総額は、9千937万7千円を減額し、44億6千228万7千円となりました。

質  
疑

アワビ人工種苗購入  
事業の対応は

新井田議員 アワビの人工種苗購入事業補助金が、実績に伴う減額となっていますが、仕入れ先の状況により数で対応していると聞い

ています。  
その辺の対応についてお聞きします。

【通学に関する補助金  
3分の1以上使用  
していないが

簡易脳ドックの  
不用額の理由は

## 決議案第1号 「民族共生の未来を切り開く」を決議

【決議案第1号全文】

竹田議員 簡易脳ドックは、国保の加入者に使用されています。これは試算に対しても大幅に人数が違つていたのか。また、対象となつている方が申請書を提出していないのか。

吉田町民課長 当初予算は、100名で計上します。

木村まちづくり新幹線

課長 道南いさりび鉄道通学利用者助成金について、当初予算の計上は33名で、受給している方は27名です。

申請漏れについては、自分たちは無いと認識しています。

竹田議員 公営住宅の建設費に係る歳入で、地方債が350万円増えた理由は。

若山総務課長 これは、

補助申請等を行い、国

からの提示補助額が確

定しましたので、歳入

の減額をしています。

一方で歳出も入札が終

了していますので、そ

れに見合った財源が不

足することとなり、そ

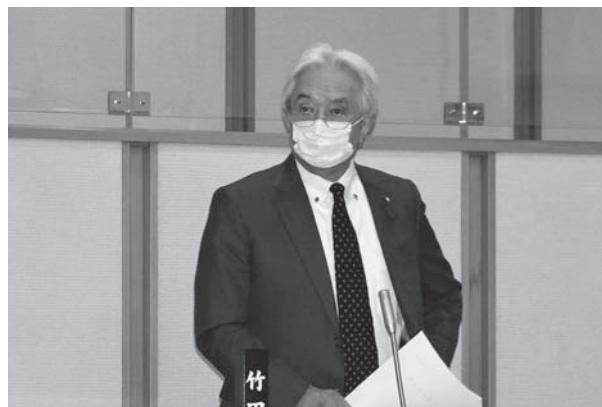
の分の起債を借り入れる観光客のさらなる増加は、新たな産業の創出・既存産業の活性化

など相乗効果も期待されるところである。

よつて、木古内町議会は、ウポポイ開設を機に、アイヌの人々の誇りが尊重される社会の実現が図られ、北海道が魅力ある大地であり続けるため、木古内

主な補正内容は次のとおりです。

農業競争力強化基盤整備事業分担金1,037万5千円、中小企</p



一般質問は、定例議会（年4回）において、町政全般にわたる事項を議員が質問を行い、新たな政策の提案や意見、是正を求めるものです。



竹田 努 議員

- 1 令和2年度教育行政執行方針並びに予算について
- 2 令和2年度町政執行方針並びに予算について

新井田昭男 議員

- 1 木古内町における漁業振興について

廣瀬 雅一 議員

- 1 木古内町除排雪事業者に対する補償について

定  
例  
会

一  
般  
質  
問

常  
任  
委  
員  
會

特

集

予  
算  
等  
審  
査  
特  
別  
委  
員  
會

お  
知  
ら  
せ



**竹田 努 議員**  
Takeda Tsutomu

## 問 パークゴルフ場を活用した交流人口の拡大を

**答 無料開放デー等を実施し、交流人口拡大に繋げたい — 教育長**

**教育行政執行方針と  
予算について**

教育長に伺います。  
教育行政執行方針並びに予算について  
では、「パークゴルフについては、利用者拡大のため、無料開放日数の増加や大会の充実に努め  
「パークゴルフには町外利用者が横ばいで推移しています。しかし、無料開放デーには町外利用者が多く利用されています。これから、無料開放デーを年2回から年6回に増やすことにより、交流人口の拡大につながるのか大変心配です。

交流人口の拡大やコース管理等を踏まえた方針並びに予算となつているのか。

また、パークゴルフ協会から提出されてい  
る要望について、予算を含め、どのような協議をしたのか伺います。

野村教育長 平成31年度は、無料開放デーを実施しているほか、パークゴルフ初心者講習会・初心者大会を開催するなど、利用者の拡大に努めてまいりま

**令和2年度町政執行  
方針について**

質問2 災害が発生した場合、近所の「共助の力」が必要としてお

した。  
利用者数につきましては、過去3年間で増加傾向にあり、町内利用者は増加、町外利用者は横ばいで推移しています。

町 政執行方針についてですが、町の課題は財政健全化と人口減少対策と認識しています。したがって、自らの考えで木古内町の将来ビジョンを早急に示すべきだと考えます。

そこで、以下の3点について町長に伺います。  
1. 移住・定住、人口減少対策の項目で、交流人口の拡大を移住・定住につなぐため大胆な施策が必要と考えるがいかがか。

質問1 大森町長 従来から実施している企業誘致に関する補助事業、外国人材活用、U.I.J

質問3 東京都江戸川区との交流について、当町単独での事業となつては、その都度、可能な限り対応してきたところです。昨年、12月19日に改善策について協議いたしましたが、オープン前に対応可能なものは対応することとしておりますが、施設改修等の要望については、計画的に実施したいと考えております。

質問3 大森町長 平成31年度

野村教育長 平成31年度は、無料開放デーを実施しているほか、パークゴルフ初心者講習会・初心者大会を開催するなど、利用者の拡大に努めてまいります。

質問2 災害が発生した場合、近所の「共助の力」が必要としてお

りますが、近年の全国各地の大規模災害を踏まえ、地域防災計画を見直す考えがあるのか。

大森町長 現在の防災計画は平成25年2月に大幅な改正を行い、平成31年4月の関係機関の名称変更に伴い、文言の整理や修正を行っています。今後も必要な場合は、速やかに見直しを行うよう努めます。

野村教育長 平成31年度は、無料開放デーを実施しているほか、パークゴルフ初心者講習会・初心者大会を開催するなど、利用者の拡大に努めてまいります。

質問2 災害が発生した場合、近所の「共助の力」が必要としてお

りますが、近年の全国各地の大規模災害を踏まえ、地域防災計画を見直す考えがあるのか。

大森町長 現在の防災計画は平成25年2月に大幅な改正を行い、平成31年4月の関係機関の名称変更に伴い、文言の整理や修正を行っています。今後も必要な場合は、速やかに見直しを行うよう努めます。

**新井田 昭男 議員**  
Niida Akio



## 問 新たな漁業振興策の検討は

**答 ナマコの種苗放流について組合と検討しています —— 町長**

### 木古内町における 漁業振興について

道的に水産業での主要魚種の水揚げが大幅な減となつております。これは乱獲や異常気象による水温上昇で環境変化が大きな要因とされ、社会問題となつています。

木古内町議会では、上磯郡漁業協同組合との意見交換会を実施しております、平成29年度以降の基幹事業においては、販売事業での取り扱いの大幅な減少により、組合組織も大きな経営改革を余儀なくされる状況になつております。本来、町の基幹産業の位置づけである漁業が、まさに危機的状況にあります。

基幹産業の活性化に向け、組合・行政・場合によつては企業と連携する中で、さらなる協同による改革が必要不可欠と考えます。

そこで、以下の4点について町長に伺います。

**質問1** 新たな漁業振興策の検討はしているのか。

**質問2** 最新技術A I（人工知能）の活用の考えはないのか。

**質問3** 水産に特化した部署の新設はいかがか。

2020.5.1 Vol.150  
木古内町議会だより

**大森町長** 陸上養殖がこれから主になること

**質問4** 木古内町の漁業振興を推進するため、

再質問 陸上養殖の研究については喫緊の課題だと思ふがいかがですか。

大森町長 現在、当町においては、規則によ

増へつながる仕組みづくり、後継者の問題、さらなる漁業振興策を検討するため、次年度からは、漁業者への戸別訪問を行い、直接、意見交換を実施する中で、将来に向けた協議をしていくこととしております。

**質問3** 企業誘致の一環として、法人による養殖業活性化はいかが

ます。木古内地区2名、札苅地区19名、泉沢地区4名、釜谷地区2名です。当町の漁業振興策の早急な対応と迅速な実行が必要だと思

が。  
**再質問** 当町の組合員は、木古内地区2名、

大森町長 現在、組合が構成する担当者会議を開催する中で、漁業者がこれならけるという方

向性に向かつて、前進していきたいと思いま

す。



廣瀬 雅一 議員

Hirose Masakazu

## 問 降雪量が少ない時の除排雪事業者への対応は

**答 15日分を最低保証額として支払います —— 町長**

### 除排雪事業者への 保証について

これまで木古内町の冬期間における除排雪は、除雪事業者によつて、迅速かつ丁寧に行われ、町民の皆様の通勤、通学、通院などの交通の面において、安心安全なまちづくりに貢献してきたものと思われます。

しかし、本年は降雪量が全道的に少なく、道央圏の除排雪業者が経営困難に陥るとの報道があり、大変心配しているところでもございます。

そこで当町の除排雪事業者に対する、今年度の対応や対策はどのようになつているか町長にお伺いいたします。

**大森町長** 当町においては、事業者に対して最低保証を決めて対応をしています。

この冬は特に雪が少なかつたわけでございません。

これまで木古内町の冬期間における除排雪は、除雪事業者によつて、迅速かつ丁寧に行われ、町民の皆様の通勤、通学、通院などの交通の面において、安心安全なまちづくりに貢献してきたものと思われます。

しかし、本年は降雪量が全道的に少なく、道央圏の除排雪業者が経営困難に陥るとの報道があり、大変心配しているところでもござります。

そこで当町の除排雪事業者に対する、今年度の対応や対策はどのようになつているか町長にお伺いいたします。

**大森町長** 当町においては、事業者に対して最低保証を決めて対応をしています。

この冬は特に雪が少なかつたわけでございません。

これまで木古内町の冬期間における除排雪は、除雪事業者によつて、迅速かつ丁寧に行われ、町民の皆様の通勤、通学、通院などの交通の面において、安心安全なまちづくりに貢献してきたものと思われます。

しかし、本年は降雪量が全道的に少なく、道央圏の除排雪業者が経営困難に陥るとの報道があり、大変心配しているところでもござります。

そこで当町の除排雪事業者に対する、今年度の対応や対策はどのようになつているか町長にお伺いいたします。

**大森町長** 当町においては、事業者に対して最低保証を決めて対応をしています。

この冬は特に雪が少なかつたわけでございません。

### 再質問 最低保証の具体的な基準があれば教えていただきたい。

だきたいと思うがいかがか。

町においては、平成22年度より最低保証(6割)を実施しております。

**大森町長** 基準については、重機の大きさや機能によつて異なりますが、1時間当たりの単価に7時間を乗じ、25日分が除雪費の予算計上となつております。うち15日分(6割)を最低保証額ということで、事業者に支払いしていきます。

今後も、除雪事業者に対する保証制度を継続し、安定した除雪体制がとれるように努めます。

再々質問 消費税も増税され、人件費も高騰しています中で、今年の少雪は、不測の事態といふことなんです。それを加味しながら、事業者に寄り添つた協議も必要だと思います。

道央圏や函館では、待機保障の見直しや保有するための管理費について、一定の基準で支払うこととなつております。今までどおり、質の高い迅速かつ丁寧な除雪ができるよう事業者と協議していました。

再々質問 消費税も増税され、人件費も高騰している中で、今年の少雪は、不測の事態といふことなんです。それを加味しながら、事業者に寄り添つた協議も必要だと思います。

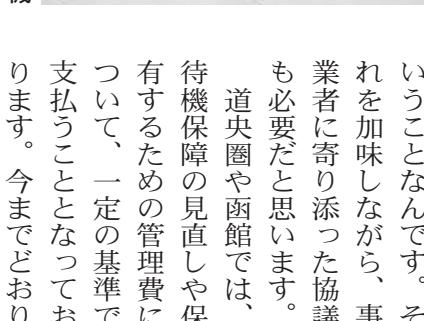
道央圏や函館では、待機保障の見直しや保有するための管理費について、一定の基準で支払うこととなつております。今までどおり、質の高い迅速かつ丁寧な除雪ができるよう事業者と協議していました。

単価については、10月未に単価を算出し契約をしております。4ヶ月前には、契約後、燃料費の高騰という事案があり、単価の契約変更も含め、事業者と協議しましたが、変更などはしておりません。

再々質問 消費税も増税され、人件費も高騰している中で、今年の少雪は、不測の事態といふことなんです。それを加味しながら、事業者に寄り添つた協議も必要だと思います。

道央圏や函館では、待機保障の見直しや保有するための管理費について、一定の基準で支払うこととなつております。今までどおり、質の高い迅速かつ丁寧な除雪ができるよう事業者と協議していました。

今年の中央通りの様子



今年の中央通りの様子

だきたいと思うがいかがか。

町においては、平成22年度より最低保証(6割)を実施しております。

**大森町長** 基準については、重機の大きさや機能によつて異なりますが、1時間当たりの単価に7時間を乗じ、25日分が除雪費の予算計上となつております。うち15日分(6割)を最低保証額ということで、事業者に支払いしていきます。

今後も、除雪事業者に対する保証制度を継続し、安定した除雪体制がとれるように努めます。

再々質問 消費税も増税され、人件費も高騰している中で、今年の少雪は、不測の事態といふことなんです。それを加味しながら、事業者に寄り添つた協議も必要だと思います。

道央圏や函館では、待機保障の見直しや保有するための管理費について、一定の基準で支払うこととなつております。今までどおり、質の高い迅速かつ丁寧な除雪ができるよう事業者と協議していました。



# 総務・経済 常任委員会 レポート

## 3月定例会において 「所管事務調査報告」 が行われました。

総務・経済常任委員会は12月定例会以降、所管事務調査を2回にわたり開催し、3月定例会において「所管事務調査報告」が行われました。

#### 調査した所管事務

## 第7回 1月21日開催 総務・経済當任委員会

- 産業経済課課
  - ・地域おこし協力隊募集について
  - まちづくり新幹線課
  - ・道の駅次期センター長候補募集について
  - 保健福祉課
  - ・小規模多機能型居宅介護施設整備について

## 第8回 2月20日開催 総務・経済當任委員会

- 総務課
  - ・ 定員管理計画について
  - ・ 財政収支計画について
  - まちづくり新幹線課
  - ・ 第2期木古内町まち・ひと・しごと創生総合戦略について
  - ・ 新幹線走行音に対する対応について

# 財政收支計画

## 不安が膨らむ計画内容

「所管事務調査報告」

ある。査事項にあげるべきで

## 定員管理に関する ことは決定前に 調査事項とすべき

## 財政収支計画は 10年後の財政調整 基金の残高に不安

職員の定員管理計画の変更に伴い、その計画が示された。人口減少が進む中での職員増や新たに取り組む社会

定員管理計画も反映された今後10年間の財政収支計画が示された。10年後の財政調整基金残高は1,200万円

少がさらに加速すれば  
地方交付税や町税も減  
少することとなり、現  
在実施されている事業  
を継続実施することに  
より、財政破綻するこ  
とも想定される。

**第2期木古内町まち  
・ひと・しごと創生  
総合戦略は再調査**

表題の素案が示されたが、作成が遅れてい  
る報告と同時に様々な  
計画の詳細内容が各相  
当課と深く協議されて  
いないことから、再調  
査とする。

**平野委員長** 前回提示された財政收支計画と比較すると、令和3年

## 又地委員 管理計画について、 今後の定員 庁舎内の案と総務省主

**平野委員長** 前回提示された財政収支計画と比較すると、令和3年から基金残高がプラスになつてゐる主要因は何か。

**竹田委員** 将来に向け  
て、基金については10  
億円前後を残す必要が  
あるのではないか。

デルと照らし合わせての計画だと思うが、そのプロセスについて教えていただきたい。

す。防災無線について  
は、緊急防災減災事業  
債の期限が令和2年度  
となつており、前倒し  
して実施することとし

令和4年度に防災無線のデジタル化があり、大きく予算がかかると説明を受けていたと思  
いますが。

ここが知りたい！

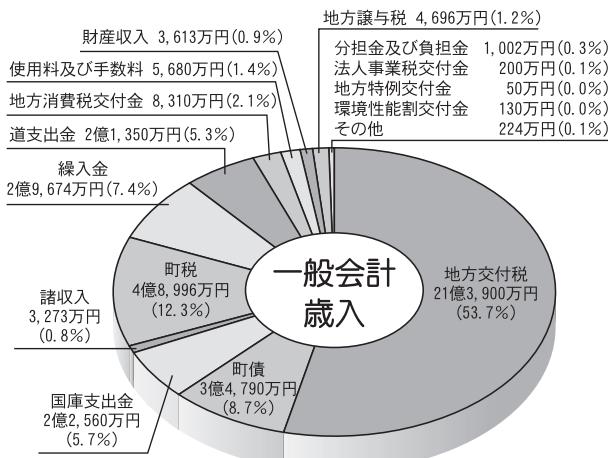
# 「みんなの予算」

# をどう使う？

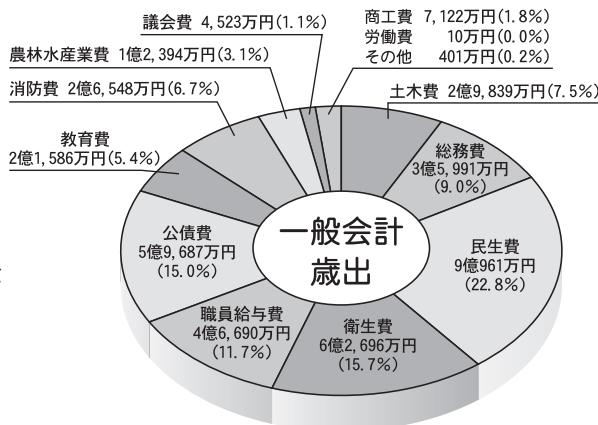
令和2年度 一般会計 予算総額

# 39億8,448万円

【前年度対比 10.6%減】



歳入予算額 39億8,448万円



歳出予算額 39億8,448万円

■基金(貯金)の状況 令和2年3月末現在  
千円未満四捨五入です。

基金の種類	総額	基金の種類	総額
財政調整基金	7億2,961万円	江差線代替輸送確保基金	6億6,527万円
減債基金	251万円	旧江差線施設解体撤去事業準備基金	2億3,681万円
ふるさと振興基金	6万円	木古内町企業振興促進基金	1億3,554万円
地域振興基金	2万円	国保事業基金	1億5,071万円
地域福祉基金	1億2,428万円	木古内町中小企業・小規模企業経営改善等支援基金	6,099万円
木古内町教育基金	36万円	木古内町森林環境譲与税基金	0万円
まちづくり応援基金	1,880万円	計	21億2,496万円

← 次ページ 「みんなの予算」事業の概要

# 予算の概要にふれてみる

## 1次産業、2次産業 を活用した事業展開

**9,079万円**

(前年度より 1,303万円増)

### 主要事業

#### 新規

ほうれん草共選機導入事業補助金	47万円
萩山植栽事業	143万円
私有林等整備事業	450万円

新規事業の私有林等整備事業は、渡島管内で唯一、森林環境譲与税を活用した事業として着手される事業です。

#### 継続

1次産業後継者支援事業	441万円
多面的機能支払交付金事業	1,297万円
褐毛和種優良繁殖雌牛導入事業	140万円
農業競争力強化基盤整備事業	563万円
狩猟免許等取得補助金	65万円
未来につなぐ森づくり推進事業	627万円
森林環境保全整備事業(間伐・皆伐)	3,209万円
森林整備対策事業補助金	109万円
合板・製材・集成材生産性向上・品目転換促進対策事業(間伐)	340万円
道南スギ産地形成推進協議会負担金	1,001万円
ウニ・アワビ人工種苗購入事業	328万円
水産多面的機能発揮事業	26万円
はこだて和牛ブランド化推進事業	293万円

## 人口減少対策事業 (企業振興・移住定住対策)

**4,614万円**

(前年度より 444万円減)

### 主要事業

令和2年度の新規事業はありません。  
前年度からの継続事業をしっかりと実施することにより、移住・定住につなげる予算編成となっています。  
なお、継続事業の企業振興促進助成事業や空き家リフォーム助成事業については、現時点で見込まれる予算額で計上しておりますが、多くの方から申請された場合などは、予算を追加して助成されます。

#### 継続

移住・定住促進対策 P R 経費	108万円
空き家リフォーム助成事業	300万円
移住・定住 2町広域連携事業	7万円
企業振興促進助成事業	1,170万円
企業誘致経費	29万円
中小企業等経営改善等支援事業	3,000万円

## 新幹線駅開業を核とした 観光推進関連事業

**1億1,187万円**

(前年度より 431万円増)

### 主要事業

令和2年度の観光推進関連事業は、前年度の継続事業とのみとなっておりますが、引き続き充実した観光事業となっています。

#### 継続

新幹線駅 P R 促進事業	514万円
広域観光推進事業	1,006万円
観光交流センター指定管理料	1,546万円
江差線代替バス運行事業	4,884万円
キーコ全国各地イベント参加事業費	400万円
観光推進事業(P R イベント等)	1,282万円
各物産展等出展事業	262万円
ふるさと納税特産品等贈答事業	383万円
道南いさりび鉄道会社運行補助金	852万円
道南いさりび鉄道地域応援隊負担金	10万円
江戸川区民まつり出展経費	48万円

## 地域医療 の確保対策事業

**3億6,786万円**

(前年度より 3,650万円減)

### 主要事業

#### 継続

ドクターへリ負担金	232万円
医療機関送迎バス運行事業	550万円
国保病院事業会計負担金	3億6,004万円

## 住民サービス向上 と行政事務効率化事業

**3,601万円**

### 主要事業

(前年度より 7億1,877万円増)

#### 新規

申告書等データ連携事業	87万円
滞納管理システム整備事業 (一般会計)	668万円
滞納管理システム整備事業 (一般会計)	784万円
都市計画変更図書作成事業	100万円

港団地建替事業の工事等により、予算計上で前年度より約7億2千万の減額となっています。

また、滞納管理システム整備事業は、令和2年度導入で運用は令和3年度4月からとなります。

#### 継続

地方公会計制度導入事業	286万円
松前線路線バス車両更新事業	594万円
町税コンビニエンスストア収納システム運用事業	32万円
合併処理浄化槽設置事業	1,020万円
水洗化助成事業	30万円

## 教育・体育環境の改善と向上 ゆたかな文化を育む事業

**9,628万円**

### 主要事業

(前年度より 71万円減)

#### 新規

プール用機械器具更新	93万円
------------	------

新規事業としては、プール用機械器具更新の経費です。なお、継続予算の各部活動大会支援事業については、大会の成績により出場機会が多くなった場合は、予算が追加されます。

#### 継続

他自治体所在高等学校通学支援事業	150万円
道南いさりび鉄道公社通学利用者助成事業	192万円
放課後児童健全育成事業	562万円
特別支援教育支援員配置事業事業	604万円
外国語指導助手配置事業	447万円
スクールバス運行事業	701万円
小学校授業用スキー購入助成事業	13万円
木古内中学校通学助成事業	107万円
各部活動・大会参加支援事業（小）	50万円
各部活動・大会参加支援事業（中）	180万円
少年団等全道大会参加支援事業	117万円
町史編さん事業	915万円
文化・スポーツ合宿誘致事業	75万円
郷土資料館運営事業	520万円
各種体育講習事業等	66万円
学校給食センター運営事業	4,836万円

## 少子高齢化社会

における保健福祉増進事業の継続と拡充

**3億2,987万円**

### 主要事業

(前年度より 1億4,707万円増)

#### 新規

新生児聴覚検査委託事業	10万円
緊急風しん抗体検査・予防接種実施事業	266万円
小規模多機能型居宅介護施設建設事業	16,315万円

新規事業の新生児聴覚検査委託事業は、今まで自己負担で聴力検査を実施してましたが、令和2年度からは町で助成することとなりました。

#### 継続

福祉灯油等支給事業	90万円
高齢者世帯等除雪サービス事業	279万円
訪問・外出支援サービス事業	828万円
介護従事者待遇改善事業	570万円
高齢者等入浴無料券交付事業	319万円
介護サービス利用者負担軽減事業	786万円
介護職員初任者研修委託事業	197万円
重度心身障害者・ひとり親家庭等医療費	1,851万円
乳幼児医療給付事業	786万円
私立保育所運営委託事業	8,485万円
各種がん検診・妊婦検診・予防接種等委託事業	1,980万円
妊娠婦安心出産支援事業	56万円
インフルエンザ予防接種助成	169万円

## 安全安心な町づくり実現のための 防災・防犯対策事業

**1億3,215万円**

### 主要事業

(前年度より 2,885万円増)

#### 新規

橋梁長寿命化事業(佐女川人道橋評価調査)	1,000万円
大平1線改良舗装工事	500万円
大型水槽車更新事業	5,130万円
総合行政情報ネットワーク更新整備事業	365万円
P C B 安定器廃棄事業	1,200万円

新規事業については、防災対策に関する予算が多くの項目があり、引き続き安全・安心な町づくりに目指す予算計上となっています。

#### 継続

防犯灯料金・設置・補修補助事業	495万円
空き家等対策事業（空家等除却）	900万円
漂着物等対策費	15万円
橋梁長寿命化事業（中野橋補修工事）	3,200万円
防災行政無線運営事業	257万円
防災用備蓄品整備事業	150万円
ヒグマ出没情報共有システム	3万円

# 令和2年度 予算等審査 特別委員会

## 予算等審査特別委員会 に付託された議案

議案第1号～第10号  
令和2年度各会計予算

議案第18号  
小規模多機能型居宅介護施設の設置及び管理に関する条例制定について

議案第20号  
木古内町介護条例の一部を改正する条例について

議案第21号  
木古内町道路占用料徴収条例の一部を改正する条例制定について

令和2年度各会計予算  
算10件並びに予算関連  
議案3件について、3  
月6日から12日の日程



予算等審査特別委員会  
委員長 新井田昭男

## 「審査所見」

令和2年度各会計予算  
算10件並びに予算関連  
議案3件について、3  
月6日から12日の日程

で慎重に審査を行つた。  
一般会計予算額は、  
歳入歳出それぞれ前年  
度より4億7,189  
万円（-10.6%）減  
の歳入歳出それぞれ3  
9億8,448万円と  
し、町長選挙を控えた  
骨格予算編成となつて  
いる。また、特別会計、  
企業会計を合わせた全  
会計では2億3,59  
7万円（-2.7%）  
減の84億779万円と

なつている。  
骨格予算とはいえ、  
最重要課題の人口減少  
対策や一次産業振興策、  
医療・福祉対策など、  
早急な対策が必要な施  
策については、当初予  
算への計上も必要と考  
える。今後の政策予算  
については、補正予算  
での計上となるが、打  
ち出される政策予算が  
イノベーション（革新  
的）概念の下、各委員

# 地方財政支援策を有効活用 町民が安心して住み続けられる町を念頭に 諸課題の解決に向け努力されたい

1. 木古内町教育委員  
会所管の木古内町中央  
公民館は避難所として  
指定されており、また、  
町内外からの利用者数

による審査の中で以下  
のことについて意見を  
付す。

1. 木古内町教育委員  
会所管の木古内町中央  
公民館は避難所として  
指定されており、また、  
町内外からの利用者数

3. 当町の最重要課題  
である人口減少対策に  
おいて、平成31年度  
が最終年度である第1

期木古内町まち・ひと・  
しごと創生総合戦略で  
ある人口減少対策に  
おいて、平成31年度  
が最終年度である第1

定例会  
一般質問  
常任委員会  
特集

予算等審査特別委員会

お知らせ

いのが現状である。

今後の人口減少対策においては、費用対効果をしつかりと検証の上、事業の見直しや新規事業の展開等、実効性のある施策を求める。

**質疑抜粋**

### 総務課

**ふるさと納税に対する基本的な考え方**

**廣瀬委員** ふるさと納税に対する基本的な考え方をお聞かせ願いたい。

**幅崎主査** 当初、自前で2年半くらい実施できればというように考

えていますが、町内の事業者さんと協議した結果、なかなか難しいということで、昨年度から総合的な窓口として企業へ委託させていただいております。

### 使用期限の迫った備蓄品の処分は

### 産業経済課

#### 安齋委員

防災備蓄品の使用期限があると思

いますが、入れ替えに

ついては、この予算で

間に合うのか。

また、使用期限の迫つた備蓄品の処分の仕

方について伺います。

**加藤主査** 入れ替えに

ついては、計上してい

る予算で間に合います。

また、使用期限の迫つた備蓄品については、

防災訓練等の炊き出しでアルファ米を使用し

ています。なお、賞味

期限を超えた水などは、

飲料用ではなくトイレ

等に使用するなど工夫

ようにしています。

**木古内町私有林等整備事業の対象は**

**竹田委員** 薬師山環境整備事業業務委託で芝桜を植栽すると思うが、どこに植栽するのか。

**中山主査** 3千株を植栽予定ですが、図面等については、まだ作成しておりません。今後、業者と協議し検討していきます。

**片桐産業経済課長** 現在、使用している照明を更新する時期がきま

したら、LEDに更新

します。

**中山主査** 期の納付を更正する現

**竹田委員** 3千株を植栽予定ですが、図面等については、まだ作成しておりません。今後、業者と協議し検討していきます。

**木古内町私有林等整備事業の対象は**

**竹田委員** 木古内町私有林等整備事業は、個人が所有している山林でも対象となるのか。

**中山主査** 木古内町私有林等整備事業は、昨

年の森林環境譲与税に伴いスタートするもの

で、渡島管内でも木古内町のみ環境譲与税を

活用した事業を展開す

るもので、渡島管内でも木古内町のみ環境譲与税を活用した事業を展開する

公共事業の申請が1月くらいで終了し、2

月以降の申請に対応す

るための事業となりま

す。公共事業は、5ヶ月

を超えない対象とな

らないが、その事業とは差別化を図る事業と

考えております。

### 魚礁設置工事は今年度で終了か

**新井田委員** 水産基盤整備事業、これは魚礁設置工事であり、令和2年度で終了だと思うが、今後の展開は考えているか。

**安齋委員** 滞納管理システム導入業務委託料とあるが、これを導入することにより、どの程度徴収率の増加が見

れている魚礁については、魚が根付いていますが、

魚礁から陸上側に魚が

来ない状況が続いているので、令和4年度

より、現在の魚礁から陸上側に誘導するよう

な魚礁の設置を国に要望しています。

**福井主査** 現在設置し

ている魚礁については、

魚礁から陸上側に魚が

来ない状況が続いているので、令和4年度

より、現在の魚礁から

陸上側に誘導するよう

**滞納管理システム導入により収納率は増加するのか**

**竹田委員** 漁港に設置してある照明について、ナウイルス感染症により確定申告の期日が延長されたが、賦課業務に影響はないのか。

**加藤税務課長** 確定申

告が遅れることにより、住民税の確定が遅くな

ります。そのため第1

期の納付を更正する現

状はあろうかと思いま

**税課**

**相澤副委員長** 行旅死亡人葬祭委託料につい

ては、昨年度まで計上

していません。この費

用は、道費と聞いてい

ますが、当初から計上

しなければならないの

か。

**吉田町民課長** この

ケースに関しては、い

つあるのかわからぬ。

また、火葬等を速やか

に行うため、令和2年

度から計上するもので

アップということは言えません。



# 議員活動に必要な知識を習得

## 様々な研修視察 イベントに参加

お知らせ

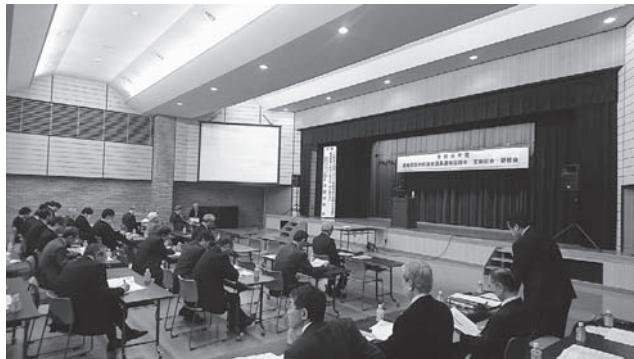
NEWS &  
INFORMATION

### 1. 31 議員研修会を開催 北海道の移住・定住施策を学ぶ



1月31日（金）、役場3階議場において令和元年度木古内町議会議員研修会を開催しました。北海道庁から講師として「三角靖枝」氏・「田原佳奈」氏を招き、「北海道の移住・定住施策と関係人口の創出と拡大」について、研修いたしました。

### 2. 13 渡島西部四町議会議員連絡協議会総会及び研修会



2月13日（木）、知内町中央公民館において令和元年度渡島西部四町議会議員連絡協議会の総会及び研修会が開催されました。研修会では、「人口減少社会において持続可能な公共交通の確保維持に向けた考え方、取り組み方」について研修しました。

### 4. 13 木古内町議会議員会 春の交通安全街頭啓発の実施



4月6日（月）から春の全国交通安全運動がはじまり、議員全員による交通安全の啓発運動を、4月13日（月）、みそぎ浜駐車帯で実施しました。

今後も、議員活動の一環として交通安全啓発運動に取り組んでいきます。

### 木古内町議会議員補欠選挙 「東出洋一」氏が無投票当選



東出 洋一 氏

4月14日（火）告示された木古内町議会議員補欠選挙は、立候補者が「東出洋一」氏1名だったため、無投票での当選が決定いたしました。

（写真は、当選証書授与式）

# 町民インタビュー

No.13



～老若男女 木古内町民のインタビューを発信します～

**多田 陽子さん（39歳）**  
 京都府生まれ。京都の老人保健施設で3年弱働き、25歳で結婚し、北海道木古内町へ。今年で木古内町に住んで12年になります。  
 毎日、お寺と4人の子供の子育てで、あわただしい日々を送っています。



## 今後、町に期待することは？

子育てをする上で、子供の病院受診は必要不可欠です。現在の木古内町には、国民健康保険病院で毎週火曜日の正午から4時半まで函館病院の小児科の先生にみてもらいます。しかし、子供が体調を崩した場合、火曜日だと受診できますが、その他の曜日だと町外の病院まで行かないと受診できず、共働きをしている世帯は大変だと思います。子供の人口が少なく病院側も大変だと思いますが、週2回、診療時間も18時くらいまで延長していただければ、子育てをしている親にとっては非常にありがたいことではないかと思います。

## 今後、町議会に期待することは？

日々、子育てをしていて思うのは、子供達の選択肢が少ないと思うことです。部活動や少年団活動など、少ない選択肢の中で選んでいるのが現状です。町外には、いろいろな選択肢があるが、送迎もままならない保護者が殆どだと思います。

今後、木古内町出身の若い人等が、町外で進学や就職をしても帰ってきたいと思える町、そして、働きたい、子育てをしたい、永住したいと思えるような町、そして、高齢者も安心して暮らせるまちづくりをしていただきたいと思います。そのためにも、働きたいと思える場所を増やすことが大事だと思います。少しでも町民のこんな意見が反映されることを期待します。

(インタビュアー：廣瀬委員)

## 編集後記

■『令和』の元号になりました。この元号は、初めて日本の古典「万葉集」から選定され、「初春の令月、空気は美しく、風は和やかで・・・」の梅花を読んだ句とありますが、現在日本全国で蔓延している新型コロナウイルス感染症により、順風満帆な令和の始まりとは決して言えない状況となりました。世界の一大イベントであるオリンピック・パラリンピックが延期するなど、殆どの予定事業が延期または中止となり、日本はもとより木古内町の経済が低迷しているところでございます。感染症の早期終息と経済の復活を心より願っております。

■この状況を打開するべく、木古内町の活性化と個々の行動を真摯に考え、木古内町議会一丸となつて活動をしていきたいと思つております。

■終わりに町民の皆様のご健康とご多幸をご祈念申し上げ編集後記といった

議会だより編集特別委員会 委員 幸瀬 雅一